

お知らせ
定期予防接種の受け忘れはないですか？
(麻しん風しん混合第2期、2種混合第2期)

定期予防接種は、対象年齢や期間が決まっており、それを過ぎると全額自己負担になります。また健康被害が生じた場合の補償内容が変わる可能性があります。この機会に、母子健康手帳の記録をご確認ください。

【麻しん風しん混合第2期】
対象=平成29年4月2日～30年4月1日生まれ
接種期間=令和6年3月31日まで

【2種混合第2期】
対象・接種期間=接種日当日が11歳の誕生日の前日から13歳の誕生日の前日までにあたる人
 ※予診票は11歳の誕生月の月末に個別送付



予防接種を受けるときは、事前に市内の実施医療機関に予約のうえ、予診票と母子健康手帳を持参してください。予診票がない場合は、下記または医療機関までご連絡ください。※やむを得ない理由があり、市外医療機関で接種を希望する場合は、接種日の2週間前までに手続きが必要です。

すくすく子育て課 電話 559-5701 FAX 559-5705

講座
地域で子どもを育てていきませんか？
ファミサポ子育て支援講座(全4回)

さんだファミリーサポートセンター(通称:ファミサポ)*で、子どもの預かりや送迎など子育て支援を行う協力会員を募集しています。まずは養成講座を受けてみませんか。

日時=1月25日(木)・30日(火)、2月7日(水)・16日(金) 9時45分～12時15分
場所=多世代交流館 シニア・ユースひろば
定員=30人(多数の場合抽選)
対象=市内在住で子育て支援に関心のある人
一時保育=4人まで(要事前予約)

*子育ての応援をしてほしい人と応援をしたい人が、依頼・協力・両方のいずれかの会員に登録し、互いに助け合いながら地域のなかで育児の相互援助活動を行います。



申し込み=1月17日までに、住所・名前・電話番号・一時保育の有無を、ファクスまたはeメール(famisapo@sanda-shakyo.or.jp)で下記

市社会福祉協議会 さんだファミリーサポートセンター 電話 559-8996 FAX 562-8424

募集
さんだゼロカーボンチャレンジ!
「LED ランタンをつくろう」



世界に一つの自分だけのLEDランタンを組み立てながら、暮らしの中のエネルギーや、LEDについて学びましょう!

日時=12月26日(火) 10時～11時30分
場所=市役所本庁舎3階
対象=市内在住の小学生(4年生以上推奨)と保護者(ただし小学5年生以上は1人でも参加可)
定員=15組(多数の場合抽選)
参加費=500円



申し込み=12月12日までに、市HP内の申し込みフォーム(右記2次元コード)

環境創造課 電話 559-5064 FAX 563-3359



募集
カモンキッズ「ウインターフェア」
昔遊びを楽しみましょう!

昔ながらのいろいろな楽しいゲームを親子で遊みましょう。コマ回し、紙皿回し、けん玉や落書きなどを行います♪

日時=12月17日(日) 10時～12時
場所=ウッディタウン市民センター
対象=1歳～小学生
定員=先着100人



昔の遊びをやってみよう!

申し込み=12月1日6時～12月7日に、申し込みフォーム(右記2次元コード)

いきいき高齢者支援課 電話 559-1587 FAX 563-7776



募集
全市版こうみん未来塾
「祥雲☆星空教室スペシャル」

宇宙好き、集まれ! JAXA 講師による「はやぶさ2」の成果やMMX計画(火星衛星探査計画)のお話など、天文・宇宙を深く学べる講座を開催します! その他、大学生や小中学生による研究発表、観望会での星空観察体験もあります。

日時=12月16日(土) 15時30分～19時
場所=県立三田祥雲館高校
対象=市内の小中学生とその家族
定員=50組(多数の場合抽選)
講師=宇宙航空研究開発機構 宇宙科学研究所准教授 岩田隆浩さん
協力=三田祥雲館高校科学部・さんだ天文クラブほか

申し込み=12月7日までに、申し込みフォーム(下記2次元コード)※申し込み後、健やか育成課から参加決定通知・参加案内を下記アドレスからメールで送ります。受信設定をお願いします。

健やか育成課 電話 559-5046 FAX 563-3611
 eメール sukoyaka@city.sanda.lg.jp



ウッディ子育て交流ひろば
市公式LINEで混雑状況を確認!

①右記2次元コードから市公式LINEを友だち登録
 ②基本メニュー内の「子育てナビ」から「ウッディ子育て交流ひろば混雑状況」をクリック
問い合わせ=すくすく子育て課(559-5079 FAX 563-3611)



お知らせ
低所得の子育て世帯生活支援特別給付金の申請をお忘れではないですか?

支給額=児童1人あたり一律5万円
申請受付期間=6年2月29日(木)まで

■申請が必要な人
ひとり親世帯分=児童扶養手当の受給資格がある人で、下記①または②に該当する人
 ①遺族年金等を受給しており、児童扶養手当を受けていない
 ②物価高騰により、家計が急変し、児童扶養手当を受給している人と同水準の収入
ひとり親世帯以外分=18歳以下の児童(特別児童扶養手当の認定を受けている場合は20歳未満)の養育者で、下記(1)または(2)に該当する人
 (1)令和5年度の住民税(均等割)が非課税の人
 (2)物価高騰により、家計が急変し、住民税(均等割)が非課税相当の収入となる人

申し込み=必要書類を下記

子ども家庭課 電話 559-5072 FAX 563-3611
 市役所本庁舎2階



保育士が
 悩みにお答え
 します!

チャッピー サポートセンター

妊娠・出産・育児のさまざまな疑問や不安をひとりで悩まずご相談ください

市役所本庁舎2階 559-5093
 総合福祉保健センター 559-6288
 多世代交流館 553-8003
 ウッディタウン市民センター 550-9116
 Mail: kosodate@city.sanda.lg.jp

Q 赤ちゃんのふれあい
 が大切と聞きました
 どうしたら良いのですか?

A ふれあいは、「触れる」「握る」「撫でる」などの皮膚接触だけでなく、「見つめる」「声をかける」ことも含まれます。ふれあうことで、発育や発達を促す効果があり、赤ちゃんとの絆が深まると言われていきます。

ふれあいは、生後2カ月ぐら
 いから赤ちゃんの様子を見なが
 ら始めていきましょう。まずは
 手をきれいにします。次に、服
 の上から体を触るか、裸の状態
 でオイルをたっぷり塗っても良
 いでしょう。赤ちゃんの姿勢は、
 寝ていても座っていても大丈夫
 です。

もし新生児に行う場合は、軽
 く触れたり、頭や背中などを包み
 込むことから始めてください。